

I 令和6年度 若木ライフ事業報告

若木ライフは、利用者の尊厳と自立を保ち、温かく健康的で気持ち良く生活できるよう支援することを基本方針として事業を進めている。

令和6年度事業計画において、①新型コロナウイルス感染症対応②介護ニーズの増大に対応する高齢者福祉の推進、③介護サービスの統合的な提供・情報発信の強化、④地域包括ケアの推進、⑤介護報酬改定への対応、⑥働きやすい職場づくり、を掲げ推進してきた。

令和6年度も新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、早期の対策を進め、感染拡大防止に努めた。一方で、入院継続の入居者が例年より多く、多職種・医療との連携を密に行うなど、情報共有を積極的に図った。

また、新たな拠点である光が丘ライフプラザの開業に向けて、各部署協力のもと準備を進めた。

<取り組み状況>

1. 新型コロナウイルス感染症対応

(1) 情報共有の徹底

- ① 全体朝礼を週1回とし、各所属では毎朝の情報共有を行った。
- ② 毎月、月の前半にブリーフィング（簡単な報告等）、後半に全体連絡会を行い、月2回の情報共有を進めた。

(2) 感染防止対策の実施

施設全体の感染防止対策として、施設に入る者の検温、手指消毒、机や手すりの消毒及び時間を決めた換気の実施を徹底した。

入所者に対しては新型コロナウイルスワクチン接種及びインフルエンザ予防接種、スタッフに対しては、インフルエンザ予防接種を実施し、感染の早期発見と対応に努めることができた。なお、新型コロナ発症は7月、9月、1月と確認し、入所者42名、スタッフ28名の感染を確認した。

2. 介護ニーズの増大に対応する高齢者福祉の推進

特養及びショートステイで空床の効率的利用を進めるため、デイサービスをはじめ各事業の利用率を高めるよう取り組んだ。

令和6年度は、特養・ショート・デイのいずれも、コロナ感染の影響はあったものの、稼働率の向上を図ることができた。

3. 介護サービスの統合的な提供・情報発信の強化

高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活し、サービスを利用できるよう、日頃から、特養、ショートステイ、通所介護、居宅介護支援、地域包括支援センターの各部署が連携して情報共有を行い、適切なサービスの提供につなげた。

ホームページほか情報発信については、体制整備とあわせ、引き続き改善を進めていく。

4. 地域包括ケアの推進

地域包括ケアシステムの構築に向けて、相談センター体制強化、機能の充実・強化を図った。また、地域の自主グループ、サロン、ふれあい館等に出向き、元気力チェックシートの実施や、認知症サポーター養成講座を開催し、介護予防に向けた取り組みを推進した。

5. 介護報酬改定への対応

令和6年度介護報酬改定にあたって、加算項目の適切な取得を進めるとともに、サービスの質的向上につなげるべく、改定趣旨をふまえた体制構築の検討を行った。

6. 働きやすい職場づくり

- ① 外国人の育成に取り組み、グループ施設への介護職員の派遣・紹介・出向により、不足する介護職員の安定的な確保を図った。
- ② 介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修を開催し、グループ施設の介護職員の育成を図った。
- ③ 居住支援特別手当を創設し、職員の福祉厚生の実現を図った。

7. 光が丘ライフプラザの開業準備

信隆会の新たな拠点である光が丘ライフプラザの4月1日開業に向けて、慈誠会本部とともに準備を進めた。若木ライフでは各部署の協力により、職員異動ほか諸手続きを進め、開業につなげることができた。

3 事業の成果

① 管理

1	事業	事業運営の透明性の向上
	成果	ホームページへの財務情報等の公開を引き続き行うと共に、施設入口に掲示板を設置し、法人情報の周知を図った。
	説明	社会福祉法第24条に基づく経営原則の実行（自主的な経営基盤の強化・提供する福祉サービスの質の向上・事業経営の透明性の確保）を図った。
2	事業	地域交流の再興
	成果	町会や地域事業所の講習会の場として会議室を解放したり、車椅子などの介護用品の貸出を行った。また、併設する中台おとしより相談センターの活動を主体として、サロン等の開催支援など、地域交流の再興を行った。
	説明	福祉サービスの中心的担い手として、社会福祉事業の着実な実施を図った。
3	事業	地域社会への貢献（SDGs への取り組み）
	成果	TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言事業所に参画し、将来を見据えた人材育成、及び、人材確保、人材定着を目的とし、サービスの質の向上に継続的に取り組める組織体制や法人の安定した経営と持続可能性を高める仕組みの構築を図った。 特養における眠りスキヤンの導入、FAX のペーパーレス化を進めるなど、生産性の向上を図った。
	説明	福祉サービスの中心的担い手として、地域の福祉ニーズの多様化・複雑化への柔軟かつ機動的な対応を行った。

② 特養・ショートステイ

1	事業	稼働率の向上
	成果	特養：5年度 97.2%→6年度 97.9% SS：5年度 79.6%→6年度 87.1%
	説明	特養：入所検討委員会は定例年2回の他、随時開催。上半期は稼働好調。下半期は相談員1名体制となり、退所に対し入所が追いつかず。しかし1年では昨年度より高稼働だった。SSから特養入所になった方は3名。慈誠会グループ病院・施設からの入所7名。 SS：コロナクラスター発生により利用を制限した期間はあったが、稼働は順調だった。リピーターの長期利用が増加した。
2	事業	転倒・転落、離脱、車両関連事故への対策
	成果	防犯カメラやドライブレコーダーを活用し、原因分析・対策検討に役立てている
	説明	居室内カメラについてはプライバシー保護のため必要時のみ映像を確認することについて、利用者・ご家族に同意を得ている。映像記録を参考に、原因分析及び対策を検討。インシデントレポートや事故報告書に記録し、共有している。
3	事業	看取り介護の充実（関係職種の連携強化）
	成果	ご家族等へ状況説明をこまめに行い、ご家族も安心して看取り介護に関わる
	説明	看取り介護新規契約者12名。看取り介護の末、若木ライフでご逝去された方12名。令和7年3月31日現在6名が看取り介護契約中。

③ 看護

1	事業	感染症対応の徹底
	成果	新型コロナウイルスおよびインフルエンザ等、その他の感染症対策の対応を行った。
	説明	感染の発症時は標準予防策を早期に開始し、感染の伝播を最小限にすることに意識し、新型コロナ 5 類に移行後の社会的な現状を鑑み、対応に関しては柔軟に検討した。入所者に対しては新型コロナウイルスワクチン接種、及びインフルエンザワクチン接種の実施、スタッフに関してはインフルエンザワクチン接種を行った。新型コロナは令和 6 年 7 月・9 月及び令和 7 年 1 月に発症し、入所者スタッフの感染が見られ、令和 7 年 2 月に入所者のインフルエンザ発症を確認した。双方発症直後にクリニックと連携を図り、予防薬の投与にて重症化は免れ、隔離期間も昨年度に比べると長期化せず終息することが出来た。
2	事業	多職種との円滑な連携の推進
	成果	的確に医療へ繋げることが重要であり、日々の情報を多職種及び外部機関とも共有した。また、ショート入所時は医療的背景を相談員と情報共有を行うと共に、フロアスタッフとも共有した。また、特養入所の際も同様に医療・介護ケアの状況を査定し、介入しやすい方法を関連職種に共有を図った。
	説明	医療の介入判断は看護部が担っているため、常に変化を観察し判断を求められる。また、ショートからの入所もあり、かかりつけ医から施設往診医へのスムーズな移行に努めた。
3	事業	入所者・家族が納得する健康管理業務の推進
	成果	入所者の異常早期発見に努め、状態変化時に往診医へ報告、連絡、相談をタイムリーに行い、多職種と連携を図り必要な医療への移行を行った。また、夜間看護職が不在時の状態変化の判断についても、昨年からの夜間相談窓口を設け、介護職への助言や救急搬送の判断を担った。
	説明	日々の検温の実施や入所者の状態を看護スタッフ間で情報交換を行った。状態の変化時は、多職種と連携を図り必要な受診などの対応を行い、こうした一連の流れを往診医へ報告し情報共有を常に意識して実施した。定期的な入所者健康診断を 10 月に実施した。また慈誠会関連施設からの受入や転所時の情報共有も積極的に行った。

④ 機能訓練

1	事業	記録とデータに基づく機能訓練の実施
	成果	ケース記録、カンファレンス資料や関連部署との情報を共有しながら訓練を実施
2	事業	変化に対応したPDCAサイクルを踏まえた機能訓練の実施
	成果	3ヶ月ごとのモニタリングを通し、状態変化に対応した訓練を実施

⑤ 栄養

1	事業	安全・安心で衛生的な食事の提供
	成果	食中毒等の問題を起こすことなく、365日安全・安心な食事の提供を行うことができた。感染症流行時に職員間で協力して対策を講じることができた。
2	事業	個別栄養管理の推進
	成果	特養利用者、デイサービス利用者全員分の栄養アセスメントを行うことができた。今後はミールラウンド実施回数を増やす事を課題としたい。
3	事業	効率的で働きやすい環境整備
	成果	厨房や事務所内の不要物を撤去し、掃除・整理整頓を行った。

⑥ デイサービス

1	事業	感染症等対応の徹底
	成果	感染症への対応を早期に行い、感染拡大を防止した。
	説明	迎え入れ時の検温や利用時の体調を観察し、フロア内、車内の換気、消毒、職員の手指消毒を継続した。発熱などの体調不良者には検査を行い、早退対応を行い感染拡大を防いだ。
2	事業	ボランティアの受け入れと活動の実施
	成果	デイサービス間で情報を共有し、ボランティアの受け入れを行った。
	説明	利用者の認知機能、ADLに関して情報を共有した上で、ボランティア活動の受け入れを行った。サービスの質の向上にも繋がり、入浴等の受け入れ体制の拡大が行えた。
3	事業	他職種との連携体制の継続
	成果	多職種と日々の情報を共有することで安全で円滑なサービスを提供した。
	説明	一般デイ、認知デイ、ショートステイの利用者情報をこまめに共有することで、連携を強化することができた。居宅介護支援事業からの紹介もあり、施設内で協力できている。

⑦ 居宅介護支援事業

1	事業	業務の相互チェック体制の確立
	成果	提供票送付にかかる経費と手間を大幅削減できた。
	説明	ケアプランデータ連携システムを導入していない他事業所へは、職員2名体制で相互チェックし、おしごとブラウザ活用により提供票を送信する事で、紙代、封筒代、切手代、宛名書きや郵便局まで職員が往復するのにかかる時間及び人件費を削減した。
2	事業	施設内在宅部門との連携強化
	成果	主に中台おとしより相談センターから打診された新規を積極的に受け付け、一般デイサービス、認知症対応型デイサービス、ショートステイへ新規利用者等を紹介し、利用に繋げている。

	説明	従来通りの口頭報告、書面報告等の他、新規導入された LINE WORKS も活用し、一般デイサービス、認知症対応型デイサービス、ショートステイとの連携良好。中台おとしより相談センターで同時期に異動者と退職者があり、介護ケースはもとより予防委託について件数を増やし、中台おとしより相談センターへ協力を図った。
3	事業	働きやすい環境の整備
	成果	業務負担軽減を図れた。
	説明	ケアプランデータ連携システムの活用で、実績入力と提供票送付の業務量を大幅削減し、居宅介護支援事業の真髄であるケアマネジメント業務に集中できる時間を増やした。

⑧ 地域包括支援センター

1	事業	計画に基づく事業の推進
	成果	板橋区に届け出ている事業計画どおりに計画遂行できた。
	説明	包括内で年間計画を作成し、担当者が計画的に事業を行った。
2	事業	利用者と地域のニーズに応える業務の推進
	成果	地域の総合相談窓口として迅速に対応した。また、ひとり暮らし高齢者の実態把握を行い、区への報告や相談を受け付け対応した。
	説明	電話、来所、訪問を行い相談対応した。地域のケアマネジャーからの情報提供や相談に対応しケアマネ支援を行った。新規見守りネットワーク登録者の全戸訪問を実施し状態確認や相談対応した。地域の行事等に参加した。
3	事業	働きやすい環境の整備
	成果	時間内に業務を終えられるよう取り組み、時間外勤務、休日勤務等の抑制を図った。
	説明	一方で、繁忙時における相談や情報共有のあり方に課題があった。

Ⅱ 資料・統計

1 各事業の利用率・利用状況

① 若木ライフ 事業実績の推移

年度			6	5	4	3	2	2年度を基準とした指数			
								6	5	4	3
特 養	定員(人)		90	90	90	90	90				
	利用者延数(人)		32,116	32,030	31,493	31,623	31,875	241	155	△ 382	△ 252
	利用率		97.9%	97.2%	95.9%	96.3%	97.0%	0.90	0.20	△ 1.10	△ 0.70
短 期 入 所	定員(人)		10	10	10	10	10				
	利用者延数(人)		3,183	2,898	2,563	2,611	3,636	△ 453	△ 738	△ 1,073	△ 1,025
	利用率		87.1%	79.6%	70.2%	71.6%	99.6%	△ 12.50	△ 20.00	△ 29.40	△ 28.00
通 所 介 護	定員(人)		23	23	23	23	23				
	利用者延数(人)		4,403	3,886	3,382	3,205	3,723	680	163	△ 341	△ 518
	利用率		62.0%	54.7%	47.3%	45.0%	52.2%	9.8	2.5	△ 4.9	△ 7.2
認 知 症 対 応	定員(人)		12	12	12	12	12				
	利用者延数(人)		2,329	2,308	1,770	1,650	1,925	404	383	△ 155	△ 275
	利用率		62.7%	62.2%	47.5%	44.4%	51.7%	11.0	10.5	△ 4.2	△ 7.3
居 宅 支 援	ケアプラン作成数		1,610	1,229	1,486	1,527	1,389	221	△ 160	97	138
	訪問回数		2,184	1,661	2,298	2,494	2,428	△ 244	△ 767	△ 130	66
地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	ケアプラン 作成数	予防給付	2,886	2,490	2,384	2,297	2,105	781	385	279	192
		総合支援	2,026	2,069	2,113	2,135	2,156	△ 130	△ 87	△ 43	△ 21
	相談件数		7,430	14,097	10,250	14,270	11,986	△ 4,556	2,111	△ 1,736	2,284
	予防訪問回数		869	1,573	1,746	1,827	1,987	△ 1,118	△ 414	△ 241	△ 160
	総合支援訪問回数		923	1,589	1,026	1,353	993	△ 70	596	33	360

②若木ライフ職員数

07.3.1現在 単位＝人

		特養		ショートステイ		通所介護(一般)		通所介護(認知症対応)		居宅介護支援事業所		地域包括支援センター		栄養		管理		合計	
年度		06	05	06	05	06	05	06	05	06	05	06	05	06	05	06	05	06	05
正規		38	42	3	3	2	2	2	3	4	5	8	7	3	4	5	5	65	71
准職員		22	17	2	2	7	7	5	5	0	0	0	0	8	7	5	5	49	43
計		60	59	5	5	9	9	7	8	4	5	8	7	11	11	10	10	114	114
常勤換算人数		53.94	54.56	4.79	4.79	7.23	7.55	6.34	6.93	4.00	5.00	8.00	7.00	7.36	7.96	8.49	8.74	100.15	102.53
職 種	施設長															1	1	1	1
	事務															4	5	4	5
	生活相談員	1	2	1	1	1	1	1	2									4	6
	社会福祉士											3	3					3	3
	介護支援専門員	1	1							4	5	3	3					8	9
	配置医	1	1															1	1
	看護師	6	6			2	2					2	1					10	9
	介護職員	49	47	4	4	5	4	5	5									63	60
	管理栄養士													2	3			2	3
	栄養士													1	1			1	1
	調理員													8	7			8	7
	機能訓練指導	2	2															2	2
	清掃・運転					1	2	1	1							5	4	7	7
	計	60	59	5	5	9	9	7	8	4	5	8	7	11	11	10	10	114	114

※ 地域包括支援センターの看護師は相談業務として配置

③特別養護老人ホーム事業

1 実績（定員90名/日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	増減
在籍者数	89	90	90	87	88	90	90	87	84	87	89	86	1,057	1,052	5
延利用者数	2,677	2,762	2,644	2,757	2,710	2,689	2,774	2,669	2,625	2,646	2,458	2,705	32,116	32,030	86
利用率	99.1	99.0	99.8	98.8	97.1	99.6	99.4	98.9	94.1	94.8	97.5	97.0	97.9	97.2	0.7

2 入院延日数

単位＝日

年度	R6	R5	R4	R3	R2
計	1,509	916	611	682	933

※令和6年度 延べ50人

平均入院日数30.2日

3 入所者の状況（令和7年3月末現在）

（1）年齢別

	～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計
男	0名	0名	5名	2名	4名	7名	4名	22名
女	0名	1名	2名	8名	8名	22名	23名	64名
計	0名	1名	7名	10名	12名	29名	27名	86名

※平均年齢 84.53歳（最低年齢 69歳 最高年齢 107歳）

（2）要介護度別

	1	2	3	4	5	計
男	0名	0名	3名	12名	7名	22名
女	0名	2名	13名	28名	21名	64名
計	0名	2名	16名	40名	28名	86名

※平均要介護度 4.09

※要介護度4以上 79.01%

（3）介護保険負担割合

	人数	割合
1割負担	82名	95.3%
2割負担	3名	3.5%
3割負担	1名	1.2%
計	86名	100%

→

1割負担の内訳

	人数	割合
第1段階	13名	15.8%
第2段階	11名	13.4%
第3段階①	8名	9.8%
第3段階②	16名	19.5%
第4段階	34名	41.5%
計	82名	100%

4 入退所状況

年度		R6	R5	R4	R3	R2
入 所	病院	8名	6名	3名	8名	10名
	老健	5名	9名	8名	4名	6名
	自宅	4名	7名	10名	7名	10名
	その他	1名	2名	1名	4名	3名
	計	18名	24名	22名	23名	29名
退 所	入院継続	5名	8名	5名	8名	15名
	看取り	12名	7名	14名	10名	10名
	死亡（病院他）	3名	4名	4名	5名	6名
	在宅・施設	1名	0名	0名	3名	0名
	計	21名	19名	23名	26名	31名
差引（入-退）		△3名	5名	△1名	△3名	△2名

5 看取り介護状況

年度	R6	R5	R4	R3	R2
件数	12	7	14	10	10
退所者割合	57.1%	36.8%	60.9%	38.5%	32.3%

④短期入所生活介護事業

1 実績（定員10名/日）

（令和7年3月末現在）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	増減
在籍者数	25	27	25	25	30	25	25	24	29	20	20	25	300	307	△ 7
延利用者数	288	313	278	228	291	236	292	272	303	223	205	254	3,183	2,898	285
利用率	96.0	101.0	92.7	73.5	93.9	78.7	94.2	90.7	97.7	71.9	73.2	81.9	87.1	79.6	7.5

2 利用者の状況

（令和7年3月現在）

（1）年齢別（年間）

61歳～65歳	66歳～70歳	71歳～75歳	76歳～80歳	81歳～90歳	91歳～	計
0名	4名	3名	2名	19名	23名	51名

（2）要介護度別（年間）

支援	1	2	3	4	5	計
0名	2名	10名	18名	12名	9名	51名

（3）利用日数

	平均	最長	最短
令和5年度	6.52日	29日	1日
令和6年度	5.96日	29日	1日

（4）送迎件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
施設送迎	94	101	103	82	104	69	90	79	94	49	58	93	1016
自己送迎	2	3	2	5	3	2	2	5	3	4	2	0	33

（5）収入段階別（利用者負担割合）

負担割合	人数
1割	44人
2割	5人
3割	4人
計	51人

※負担割合の内訳

段階	人数	割合
第1段階	3人	5.9%
第2段階	4人	7.8%
第3段階①	2人	3.9%
第3段階②	3人	5.9%
第4段階	39人	76.5%
計	51人	100%

3 備考

施設内新型コロナクラスター発生により

令和6年7月23日～28日 2、3階受け入れ中止

令和6年9月15日～25日 3階受け入れ中止

令和7年1月25～30日 3階受け入れ中止

令和7年2月9日～3月5日 2階受け入れ中止

⑤一般型 通所介護事業

1 利用者数等実績（定員23名／日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	増減
利用者 実 数	43	46	47	46	43	44	48	49	47	47	48	47	555	494	61
利用者 延 数	357	374	391	375	365	357	382	384	386	326	338	368	4,403	3,886	517
利用率 (定数比)％	59.7%	60.2%	68.0%	60.4%	58.8%	62.1%	61.5%	64.2%	67.1%	59.1%	61.2%	61.5%	62.0%	54.7%	7.3
営 業 日 数	26	27	25	27	27	25	27	26	25	24	24	26	309	309	0

2 サービス利用者の状況（令和6年3月現在）

(1) 年齢別

人

50～59歳代	60～64歳代	65～69歳代	70～74歳代	75～79歳代	80歳以上	計
0	0	0	3	1	40	44

(2) 要介護度別

人

事業対象者	要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5	計
	1	5	9	18	5	5	1	44

(3) 週間利用日数

人

1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	計
18	11	5	7	2	1	44

(4) 送迎サービス利用数

42名／44名 （自己送迎：2名）

(5) 入浴サービス利用数

リフト浴 5名 一般浴 33名 （合計：38名）

(6) 特記事項

利用登録者数 47名 （休止中:3）

⑥認知症対応型 通所介護事業

1 利用者数等実績（定員12名/日）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度	増減
利用者 実 数	25	24	22	22	22	20	22	21	21	21	21	19	260	265	△ 5
利用者 延 数	236	223	213	187	193	183	205	188	165	169	179	188	2,329	2,308	21
利用率 (定数比)%	75.6%	68.8%	71.0%	57.7%	59.5%	61.0%	63.2%	60.2%	55.0%	58.6%	62.1%	60.2%	62.7%	62.2%	0.5
営 業 日 数	26	27	25	27	27	25	27	26	25	24	24	26	309	310	△ 1

2 サービス利用者の状況（令和7年3月現在）

（1）年齢別

人

50～60歳代	61～64歳代	65～69歳代	70～74歳代	75～79歳代	80歳以上	計
0	0	1	1	1	16	19

（2）要介護度別

人

要支1	要支2	要介1	要介2	要介3	要介4	要介5	計
0	0	1	3	5	6	4	19

（3）週間利用日数

人

1 日	2 日	3 日	4 日	5 日	6 日	計
2	5	7	4	1	0	19

（4）送迎サービス利用数

19名／19名 （自己送迎：0名）

（5）入浴サービス利用数

リフト浴 6名 一般浴 11 名 （合計：17 名）

（6）特記事項

利用登録者数 19名

⑦居宅介護支援事業

①ケアプランの作成実績

(件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護	115	121	131	133	138	135	131	127	136	151	144	148	1,610
予防委託	7	8	8	12	12	12	12	13	13	13	21	22	153

(件)

年	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
要介護	1,212	1,286	1,389	1,527	1,486	1,229	1,610
予防委託	99	126	79	84	90	71	153

②訪問件数

(件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
居宅介護	158	192	165	198	170	164	187	168	176	202	197	207	2,184

(件)

年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
居宅介護	2,399	2,527	2,428	2,494	2,298	1,661	2,184

③対象者の状況 (令和5年3月末現在)

(人)

年齢別	～60歳	61～70歳	71～80歳	81～90歳	91～100歳	101歳～	計
	5	7	30	85	35	1	163

(人)

介護度別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
	4	18	46	46	27	15	7	163

④人 員 (R7.3.31現在)

介護支援専門員 常勤専従 4名 (内、主任介護支援専門員1人)

⑧地域包括支援センター事業

①ケアプランの作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
予防給付	231	246	227	239	253	243	242	248	247	230	235	245	2,886
総合支援事業	162	172	160	181	173	162	162	171	168	172	171	172	2,026

年	R2	R3	R4	R5	R6
介護予防	2,105	2,297	2,260	2,490	2,733
総合支援事業	2,156	2,135	2,237	2,069	2,006

②相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	1,311	921	952	1,012	662	387	440	328	440	163	317	447	7,430

年	R2	R3	R4	R5	R6
件数	11,986	14,270	10,250	14,097	7,430

③訪問件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
介護予防	99	77	84	93	99	77	70	53	67	48	46	56	869
総合支援事業	121	69	80	93	98	66	96	61	71	27	56	85	923

年	R2	R3	R4	R5	R6
介護予防	1,987	1,827	1,746	1,573	869
総合支援事業	993	1,353	1,026	1,589	923

④予防支援対象者の状況 (令和7年3月末現在)

年齢別	～60歳	61～70歳	71～80歳	81～90歳	91～100歳	101歳～	計
	7	25	96	260	69	1	458
介護度別	事業対象者	要支援1	要支援2				
	17	155	286				458

⑤人 員 (R7.3.31現在)

保健師（常勤）1人 看護師（常勤）1人
 社会福祉士（常勤）3人
 主任介護支援専門員（常勤）1人
 介護支援専門員（常勤）2人
 計8人

2 活動内容

①インシデント・アクシデント報告件数

1 利用者影響レベル別件数

(件)

年度	06	05	04	03	02	01
実害なし	89	95	90	137	131	108
要観察	94	90	108	102	138	112
施設内処置	17	25	14	5	26	28
医療機関	10	11	14	16	14	10
死亡	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0
合計	211	221	226	261	309	258

2 事故分類別件数

(件)

年度	06	05	04	03	02	%
転倒	49	49	52	46	73	21.9%
ずり落ち	23	35	24	31	39	12.4%
誤嚥	0	2	4	0	2	0.7%
異食	4	3	6	2	6	1.7%
介護中のけが	9	14	11	12	13	4.8%
不穏（徘徊含む）	8	11	9	24	23	6.1%
誤薬	2	5	7	2	6	1.8%
その他	116	102	113	144	147	50.7%
合計	211	221	226	261	309	100.0%

② 特 養 行 事

実施日	行事名	内容
毎月行事	誕生会	メッセージカード、お花を贈り誕生日を祝う
年 3 回	季節を感じる 夕食会	会議室の壁一面にプロジェクターを使い、季節の画像を映す。観賞しながらオードブルや好きなドリンクを召し上がり楽しんでもらう。毎回、好評で利用者から次はこんな物が食べたい、～が観たいとリクエストがある。
4 月 21 日 11 月 10 日	出張販売	利用者約 70 名参加(B1 デイルーム) 日用品からお菓子、デザート、衣類の展示を行い販売。職員付き添いのもと試着、会話をしながら買い物を楽しんだ。特に女性利用者に好評であった。
5 月 31 日 6 月 11 日	外出レクリエーション	利用者約 10 名参加 お花見に参加できなかった利用者中心に、板橋区立熱帯環境植物園へ外出。外に出ることで季節の移り変わりを肌で感じ、適度な運動と他者との交流を楽しんだ。休憩所ではミニケーキと飲み物を提供、やっぱり外はいいねと喜びの声が多く聞かれた。
6 月 23 日	ダンス鑑賞会	利用者約 70 名 参加 (B1 デイルーム) ボランティア団体 MEGUMI ダンススタジオ世田谷様を招いてフラダンスを披露。ハワイアン曲から高齢者世代の親しみやすい歌謡曲に合わせて舞う。利用者にハワイアンレイをプレゼント初夏の雰囲気を楽しんだ。
8 月 5 日 9 月 21 日	納涼祭	コロナ感染症クラスターが発生し 2 度の延期を経て中止となる
9 月 29 日	里神楽鑑賞会	利用者約 50 名 参加(B1 デイルーム) 栄養課職員とボランティアによる日本最古の芸能、里神楽を披露。今までにない催しを通して非日常的な空間と時間のなかで日本の伝統文化を楽しんだ。
11 月 3 日	ジュニアリーダー 交流会	5 年ぶりに【板橋区青少年委員会】若木中台地区ジュニアリーダーの小学生 20 名が来所し歌と踊りを披露。 久しぶりの子供たちとの交流で利用者は笑顔で手拍子し大変喜ばれていた。
12 月 10 日	クリスマス会	利用者約 40 名 参加(B1 デイルーム) 1 階フロアでコロナが発生。3 階、4 階の利用者のみで実施。アマチュア歌手の音羽みずき様を招いてコンサートを開催。11 月の終わりから手工芸クラブでクリスマスの装飾品を作成し装飾も一緒に行いクリスマス気分を盛り上げた。シャンメリーで乾杯しケーキを食べてクリスマスを楽しんだ。サンタクロースからのプレゼント贈呈は各フロアを回って手渡した。
2 月 5 日	節分行事	利用者約 100 名 参加(各フロアで実施) 鬼に扮した職員が各フロアを回り、利用者に豆の代わりにボーロをまき楽しんでもらう。 その後、洋菓子、ジュースの提供。

3月後半から 4月前半	お花見	利用者 30 名参加(5 回に分けて実施) 天候に恵まれず予定より少ない人数となってしまったが満開の桜を楽しむことができた。2 回は車で平和公園へ、2 回は近所の若木原公園へ徒歩で外出。チョコレートを食べながら公園で遊ぶ子供たちを見て、笑顔で過ごされていた。
------------------------	------------	--

③訪問理美容サービス

(1) 月別 訪問理美容サービス利用者数

a 訪問美容サービス

実施日	特養	短期入所	合計
	人数	人数	
4月6日・13日	28名	0名	28名
5月4日・11日	14名	2名	16名
6月1日・8日	25名	1名	26名
7月6日13日27日	33名	3名	36名
8月10日	13名	0名	13名
9月7日	9名	2名	11名
10月5日	14名	0名	14名
11月2日・9日	26名	0名	26名
12月7日・14日	22名	2名	24名
1月11日・18日	23名	0名	23名
2月1日・8日	20名	1名	21名
3月1日・8日	25名	2名	27名
合計（延数）	252名	13名	265名

b 訪問理容サービス

実施日	特養	短期入所	合計
	人数	人数	
4月29日	13名	1名	14名
5月27日	9名	0名	9名
6月24日	13名	1名	14名
7月29日	12名	0名	12名
8月26日	13名	0名	13名
9月30日	14名	1名	15名
10月28日	9名	1名	10名
11月25日	14名	0名	14名
12月23日	6名	1名	7名
1月27日	7名	0名	7名
2月24日	12名	0名	12名
3月31日	14名	0名	14名
合計（延数）	136名	5名	141名

(2) 経費概要

	訪問美容	訪問理容	合計	
収入額	¥1,135,800	¥485,300	¥1,621,100	※利用者より徴収
支出額	¥927,500	¥372,500	¥1,300,000	※実施業者へ支払い
差引額	¥208,300	¥112,800	¥321,100	※施設収入

(3) 実施業者

美容サービス 「Norijue」 美容師：山下千恵子 毎月第1・2土曜日実施
内容：カット、カラー、パーマ

理容サービス 「東京都理容環境衛生同業組合赤塚支部福祉部」 代表者：山中静子
毎月最終月曜日実施
内容：カット、顔剃り、髭剃り 最終月曜日実施

④若木ライフ 行事食

実施日	歴	施設行事	行事食内容	朝	昼	夕	間
5/5 (日)	端午の節句		オムライス、エビフライ、コンソメスープ、メロンゼリー / 柏餅風和菓子		○		○
5/12 (日)	母の日		赤飯、茶碗蒸し / 福まんじゅう (白あん)		○		○
6/16 (日)	父の日		赤飯、茶碗蒸し		○		
7/7 (日)	七夕		七夕ソーメン、白菜と鶏肉の塩煮、さつま芋のサラダ		○		
7/15 (月)	海の日		ホキのグリル (地中海風ソース)		○		
7/24 (水)	土用の丑の日		うなぎ		○		
9/16 (月)	敬老の日		きのご飯、タラの煮付け、大根とグリーンピースのそぼろ煮、れんこんとひじきの黒ごまサラダ、味噌汁 / 紅白まんじゅう		○		○
9/17 (火)	十五夜		プリン (塩ミルクソース)				○
10/15 (火)	十三夜		栗ご飯		○		
10/31 (火)	ハロウィン		かぼちゃムース (ホイップクリーム添え)				○
12/21 (土)	冬至		かぼちゃの含め煮		○		
12/24 (火)	クリスマス・イヴ		サンタ和菓子				○
12/25 (水)	クリスマス		オムライス、鶏のから揚げ、洋風お浸し、コーンポタージュ / ミルクプリン (いちごソース)		○		○
12/31 (火)	大晦日		晦日そば (えび天)、フルーツ (みかん缶)			○	
1/1 (水)	元旦		朝：おせち盛り合わせ / 昼：赤飯、おせち料理、雑煮 (白味噌仕立て) / 間：寿まんじゅう	○	○		○
1/2 (木)	正月		初春のちらし寿司、お煮しめ、雑煮 (すまし仕立て) / 梅ようかん		○		○
1/3 (金)	正月		うなぎ		○		
1/7 (火)	七日正月		春の摘み草粥	○			
1/11 (土)	鏡開き		ぜんざい				○
1/15 (水)	小正月		赤飯、銀ひらすの照り焼き		○		
2/2 (日)	節分		巻き寿司・稲荷寿司、鶏ごぼう、マカロニサラダ、いわしのつみれ汁 / 甘納豆		○		○
2/14 (金)	バレンタイン		ハート形チョコプリン (ホイップクリーム添え)				○
3/3 (月)	桃の節句		ちらし寿司、筈と豚肉の炒り煮、茶碗蒸し、フルーツ / 雛人形和菓子		○		○
3/14 (金)	ホワイトデー		ハート形和菓子 (ココア風味あん)				○
4/4 (木)		季節メニュー (春)	桜のちらし寿司		○		
4/10 (水)		季節メニュー (春)	たけのご飯		○		
6/10 (月)		季節メニュー (夏)	あじさい寿司		○		
7/10 (水)		季節メニュー (夏)	海鮮焼きそば		○		
7/11 (木)		季節メニュー (夏)	サラダ寿司		○		
8/5 (月)		季節メニュー (夏)	枝豆御飯		○		
8/7 (水)		季節メニュー (夏)	シーフードカレー		○		
8/13 (火)		季節メニュー (夏)	冷やし中華		○		
9/12 (木)		季節メニュー (夏)	えび炒飯、鶏のから揚げ、もやしと人参の土佐酢和え、中華スープ		○		
9/27 (金)		季節メニュー (秋)	秋の栗カレー (さつま芋・きのこ)		○		
10/21 (月)		季節メニュー (秋)			○		
10/7 (月)		季節メニュー (秋)	萩ごはん		○		
10/10 (木)		季節メニュー (秋)	吹き寄せ寿司		○		
11/15 (金)		季節メニュー (秋)	きざみ高菜御飯		○		
11/7 (木)		季節メニュー (冬)	寄せ鍋			○	
2/17 (月)		季節メニュー (冬)				○	
12/26 (木)		季節メニュー (冬)	常夜鍋			○	
1/25 (土)		季節メニュー (冬)	豆乳鍋			○	
4/8 (月)		郷土料理	山口県：はすのさんばい		○		
5/2 (木)		郷土料理	和歌山県：すろっぽ		○		
6/14 (金)		郷土料理	福井県：越前おろしそば		○		
7/9 (火)		郷土料理	山梨県：ひじきとじゃがいもの煮物		○		
8/2 (金)		郷土料理	栃木県：かんぴょうの戻し汁		○		
9/30 (月)		郷土料理	愛媛県：いもたき		○		
10/24 (木)		郷土料理	長崎県：浦上そば		○		
11/14 (木)		郷土料理	宮崎県：チキン南蛮		○		
12/27 (金)		郷土料理	京都府：大根焚き		○		
1/30 (木)		郷土料理	沖縄県：イナムドゥチ		○		
2/18 (火)		郷土料理	福岡県：がめ煮		○		
3/14 (金)		郷土料理	京都府：衣笠井		○		

⑤ 特 養 クラブ活動

実施日時	担当者	内容	参加人数
R6. 4. 7(日) 11:00～11:30	田子 チャウ	脳トレ 早口言葉ゲーム	4階 6名 3階 9名
R6. 4. 21(日) 11:00～11:30	星野 楊	鯉のぼり作成	2階 7名 4階 6名
R6. 4. 28(日) 14:00～14:30	楊 星野 エイ	カーネーションの折り紙	2階 12名 1階 6名
R6. 5. 1(日) 10:00～11:00	楊 星野 エイ	カーネーションの折り紙	4階 10名 3階 7名
R6. 5. 26(日) 10:30～11:00	ハウフウ 蔣 チムゴ	ボール投げ 都道府県ゲーム	1階 6名 2階 12名
R. 6. 6. 2(日) 10:00～11:00	チャウ 依田	紫陽花の折り紙	2階 7名 1階 7名
R6. 6. 16(日) 10:30～11:30	ハウフウ チムゴ	ボール投げ 間違い探しゲーム	4階 8名 3階 11名
R6. 7. 7(日) 10:00～11:30	楊 星野 エイ	七夕飾りと歌会	3階 11名 4階 8名
R6. 7. 21(日) 10:30～11:00	蔣 チムゴ	都道府県ゲーム ことわざクイズ	1階 7名 2階 14名
R6. 7. 28(日) 10:30～11:00	ハウフウ チムゴ	都道府県ゲーム ことわざクイズ	4階 9名 3階 16名
R6. 8. 11(日) 10:00～10:30	星野 楊 笹平	音楽会で使うマラカス作り	3階 12名 4階 7名
R6. 8. 18(日) 10:30～11:30	ハウフウ 蔣	玉入れ大会 言葉並び替えクイズ	3階 8名 4階 8名
R6. 8. 25(日) 10:00:～11:00	楊 星野 エイ	玉入れ大会 連想ゲーム	1階 5名 2階 9名
R6. 9. 8(日) 10:00:～11:00	蔣 チムゴ	音楽会で使うマラカス作り	2階 11名 1階 4名
R6. 9. 15(日) 10:00:～11:00	ハウフウ チムゴ	イントロ曲当てゲーム 脳トレ	2階 14名 4階 16名
R6. 10. 6(日) 10:30:～11:30	蔣 チムゴ	脳トレ 食の基礎知識	3階 13名 1階 6名
R6. 10. 20(日) 10:00:～10:30	楊 星野 エイ	ハロウィン飾り	2階 9名 3階 6名
R6. 11. 10(日) 10:00:～10:30	楊 星野 エイ	クリスマス飾り	1. 2階 7名 3. 4階 14名
R6. 11. 17(日) 10:00:～11:00	ハウフウ チムゴ	クリスマス飾り	1. 2階 17名 3. 4階 20名
R6. 12. 15(日) 10:00:～10:30	ハウフウ チムゴ 蔣	ソボを覚えて健康に なぞかけ遊び	4階 7名 3階 13名
R7. 2. 9(日) 10:00:～11:00	楊 星野 エイ	鬼の面折り紙	2階 6名 1階 3名
R7. 2. 16(日) 10:00:～10:30	ハウフウ チムゴ 蔣	のびのび体操 ボール投げ 漢字クイズ	2階 11名 3階 22名
R7. 3. 9(日) 10:00:～11:00	ハウフウ チムゴ 蔣	言葉遊び 語呂合わせクイズ	1. 2階 20名 3. 4階 23名
R7. 3. 23(日) 10:00:～11:00	楊 星野 エイ	桜の壁掛け	2階 8名 4階 5名

⑥ 地域包括支援センター事業

事業名	対 象	開催日
センター長連絡会 センター長懇親会	センター長	4/18・6/20・10/17・2/19
介護予防ケアマネジメント担当者連絡会	介護予防担当者	4/16・7/12・10/23・2/26
主任ケアマネジャー連絡会	センター主任ケアマネ	3/12
上板橋地区ケアマネジャー交流・研修会	地区のケアマネジャー	11/13
若武者サロン	地域の医療福祉従事者	4/9・5/14・6/11・7/9・9/10・10/8・ 11/12・1/14・2/18・3/11
令和6年度事例検討会	地区のケアマネジャー	9/19・11/22
相談協力員連絡会	地域の民生委員等	3/26
地区ネットワーク会議	地区ネットワーク委員	2/12
小地域ケア会議	関係機関	1/17
上板橋地区別連絡会	関係機関	12/1
地区民生・児童委員協議会	民生委員	5/28・6/20・7/18・10/17・11/21・12/19・2/20・3/18
地域リハビリテーションサービス調整会議	関係機関	11/22
認知症担当者連絡会	関係機関	4/25・1/29
認知症初期集中支援チーム員会議	認知症初期集中支援チーム員	5/14・2/13
もの忘れ個別相談会	地域住民	4/19・9/27・12/20
上板橋地区認知症を介護する家族交流会「やすらぎ」	地域住民	7/18・2/25
認知症サポーター養成講座	地域住民等	4/2・9/7・11/23・3/10
サロン等開催支援 出前講座・出張相談	サロン・ド・SUN	4/5・6/7・10/4・12/13・2/1
	認知症カフェ	4/5・5/30・6/7・6/27・7/25・8/22・9/26・ 10/24・11/28・12/26・1/30・2/27・3/27
	ロンポアン	8/8・9/5・12/19
	Gルーム	5/23・7/18・9/5
	よりみちや	7/17
元気力測定会	地域住民	4/13・4/29・5/13
第二層協議体(支えあい会議中台)	区・社協・地域住民	4/23・5/20・9/6・10/3・11/20・12/21・ 2/18

3 人材育成

① 特養等 外部研修

No.	実施日	研修名	参加者	内容・備考
1	5月22日	2024年介護報酬改定について～介護報酬請求時における実務上のポイントとは～	事務職員 他	1. 2024年介護報酬改定に伴う、施設運営基準等改正に伴う医療機関連携、身体拘束適正化対応、虐待防止対策、医療機関連等、運営基準とリンクした加算・減算解説 2. 2024年介護報酬改正による新加算等（特養・短期入所共通加算）の告示、通知 3. 2024年介護報酬改定による新加算等（特養・短期入所共通加算及び短期入所加算）の告示、通知、及び、処遇改善加算一本化について解説 （東京都社会福祉協議会）
2	6月19日	接遇・マナー研修	介護職員 1名	選ばれる施設・事業所をめざして 医療福祉接遇インストラクター平野裕子 （東京都社会福祉協議会）
3	6月25日	介護現場改革促進等事業 公開見学会	管理課長 介護統括	令和6年度 公開見学会～現場職員の声を聞いてみよう！次世代介護機器の導入講話 特別養護老人ホーム 砧ホーム （東京都福祉保健財団）
4	6月28日	介護職員のためのオンライン情報交換会	介護職員 1名	①入居者のケアについて（食事～口腔ケア、排泄、入浴、移乗・移動） ②認知症ケアについて ③ICT化の導入について 等 （東京都社会福祉協議会）
5	7月11日	介護福祉士実習指導者研修	介護職員 1名	実務者研修の介護過程の講師となる為の資格が得られるための研修 （藤仁館学園）
6	9月10日	認知症介護基礎研修	介護職員 1名	認知症介護の基本を学ぶ為の入門的な研修 （社会福祉法人東北福祉会認知症介護研究・研修仙台センター eラーニングシステム運営事務局）
7	9月24日	地域包括支援センター職員課題別研修	包括職員 1名	「複合的な課題を抱える世帯の支援 ～包括センターの多職種チームで多様なニーズを受け止める～」をテーマとした講義・演習 （長寿社会開発センター）
8	12月2日	救急救命講習（集合研修）	介護職員等 14名	志村消防署による ADE を含めた救命処置の方法 （東京消防庁 志村消防署）
9	2月9日	防火管理者研修	事務職員 1名	地域包括支援センターの適切な運営及び機能強化を図ることを目的とする （一般財団法人 日本防火・防災協会）

10	3月10日	介護現場におけるハラスメント対策説明会	関係職員	1 介護現場のハラスメントを防止するために介護事業者が取り組むべきこと 2 高齢者虐待の防止について 3 介護現場のハラスメントに関する利用者との契約上の取り決め 等 (東京都福祉局)
----	-------	---------------------	------	---

※上記は一部です。その他、ZOOM や集合型研修、希望研修や必須研修等の実施あり

② 特養等 内部研修

No.	実施日	研修名	参加者	内容・備考
1	4月25日	利用者のプライバシー保護に関する研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
2	5月23日	認知症ケアに関する研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
3	6月27日	感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止に関する研修 ※食中毒	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
4	7月25日	倫理・法令遵守に関する研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
5	8月30日	事故の発生、予防、再発防止に関する研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
6	9月26日	事業継続計画（BCP）研修（感染症）	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
7	10月24日	感染症及び食中毒の発生の予防及びまん延の防止に関する研修 ※感染症	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
8	11月28日	非常災害時の対応に関する研修 ※事業継続計画（BCP）研修（災害）	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
9	12月27日	虐待防止研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
10	1月23日	従業者に対する医療に関する教育、研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
11	2月27日	ターミナルケア（終末医療）に関する従業者研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修
12	3月27日	身体拘束の排除に関する研修 ※虐待防止研修	施設長、師長、管理課 他	若木ライフ全体会内部研修

③ 居宅介護事業所 外部研修

2024年度

No.	日付	研修名	参加者	主催(備考)	伝達会議日
1	5月14日	令和6年度新任ケアマネージャー向け研修～介護保険事務と板橋区の地域包括ケアシステムについて～	平川	おとしより保健福祉センター	5月21日
2	6月10日	認知症患者に処方されている薬を知ろう	植田	精神科訪問看護ステーション ファミリーナース練馬	7月2日
3	6月12日	4事業所合同研修会『身元保証』～身寄りのない高齢者を取り巻く課題と支援の方法～	平川	社会福祉法人 三共会 たつの子ライフサービス	6月18日
4	6月14日	「連携型BCP/地域BCP」研修	小島	板橋区主任介護支援専門員協議会	7月10日
5	6月14日	令和6年度 認知症アセスメントシート(DASC)研修(基礎)	深野、平川	独立行政法人東京都健康長寿医療センター	6月25日
6	6月22・23日	日本ケアマネジメント学会第23回研究大会	小島	日本ケアマネジメント学会	7月10日
7	7月4日	『意思決定支援をチームで考える～本人らしさを生かす支援とは～』	植田・小島	板橋区主任介護支援専門員協議会	
8	7月11日	対人援助技術のスキルアップ ～ソーシャルワークの視点から考える～	植田・深野・小島	おとしより保健福祉センター	7月23日
9	7月18日	対人援助技術のスキルアップ ～ソーシャルワークの視点から考える～	植田・深野・小島	おとしより保健福祉センター	7月23日
10	7月27日	SVの基礎的理解(総論)	小島	CMAT	8月6日
11	8月3日	SVの基礎的理解(総論)	小島	CMAT	8月6日
12	8月27日	高齢者に関わるヤングケアラーの基礎知識	深野・平川	おとしより保健福祉センター	9月10日
13	8月28日	今なぜケアラー支援なのか	小島	CMAT	9月3日
14	9月12日	発達障がいの基礎知識～ 特性を理解し、かかわり方を学ぶ	深野・平川	おとしより保健福祉センター	9月17日
15	9月20日	ACPを取り巻く諸問題について	植田・深野	板橋区医師会・板橋区主任介護 支援専門員協議会	9月24日
16	10月23日	主任ケアマネージャー管理者向け研修 ～求められる居宅介護支援事業所になるために～	小島	おとしより保健福祉センター	10月29日
17	11月7日	高齢者虐待防止研修(居宅系サービス向け)	小島	東京都福祉保健財団	11月27日
18	11月12日	～弁護士と介護支援専門員との連携について～	小島	板橋区主任介護支援専門員協議会	11月27日
19	11月13日	上板橋地区ケアマネージャー交流・研修会	植田・深野	大谷口・中台・前野 地域包括支援センター	12月10日
20	11月22日	第2回 事例検討会	小島	中台おとしより相談センター	11月27日
21	11月27日	もし、あなたが虐待に気づいたら	植田・小島	おとしより保健福祉センター	12月17日
22	12月7日	高齢社会を共に生きる	小島	ニッセイ財団	12月24日

居宅介護事業所 外部研修

2024年度

No.	日付	研修名	参加者	主催(備考)	伝達会議日
23	12月8日	主任ケアマネジャーブラッシュアップ研修	小島	一般社団法人日本ケアマネジメント学会 認定ケアマネジャーの会	12月24日
24	令和7年2月1日 令和7年2月8日	居宅介護支援事業所管理者向けマネジメント支援研修	小島	CMAT(東京都より委託)	2月25日
25	2月27日	第5回 板橋区医療介護連携を考える会 『大病院との連携について』	小島	板橋区医師会	3月24日
26	3月17日	認知症ケア研修	深野	板橋区介護支援専門員協議会	4月8日

④ 居宅介護事業 内部研修

2024年度

No.	日付	研修名	担当
1	4月4日	第5章 チームで活かすコミ3:026コミュニケーション 04 活発な議論を生み出すミーティング	深野
2	4月10日	第5章 チームで活かすコミュニケーション 04 活発な議論を生み出すミーティング	植田
3	4月16日	第5章 チームで活かすコミュニケーション 05 チームに待ち受ける落とし穴 P24～25	小島
4	4月24日	第5章 チームで活かすコミュニケーション 06 ケアマネジャーはチーム内の感情にも神経を遣う	平川
5	4月30日	第5章 チームで活かすコミュニケーション 07 信頼関係を構築するコミュニケーション	深野
6	5月8日	第6章 実践編—ケアマネジメントプロセスや援助実践の中での応用 コミュニケーションのチャンスを生み出す	植田
7	5月14日	第6章 実践編—ケアマネジメントプロセスや援助実践の中での応用 インテークにおけるコミュニケーション	小島
8	5月21日	第6章 実践編—ケアマネジメントプロセスや援助実践の中での応用 アセスメントにおけるコミュニケーション	平川
9	5月28日	第6章 実践編—ケアマネジメントプロセスや援助実践の中での応用— 04 目標設定におけるコミュニケーションP148～P151	深野
10	6月4日	第6章 実践編 ケアマネジメントプロセスや援助実践のなかでの応用 05 サービス担当者会議におけるコミュニケーション P156～163	植田
11	6月12日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 06 モニタリングにおけるコミュニケーション P164～P165	小島
12	6月18日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 06 モニタリングにおけるコミュニケーション P164～P165	平川
13	6月25日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 07 高齢者の特徴と関わり P172～175	深野
14	7月2日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 08 介護者・家族とのかかわり方 P176～181	植田
15	7月9日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 09 職場の上司・同僚・部下とのかかわり方 P182～183	小島
16	7月16日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 09 職場の上司・同僚・部下とのかかわり方② P184～185	平川
17	7月23日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 10 地域の多職種とのかかわり方 P190～197	深野
18	7月30日	第6章 実践編 -ケアマネジメントのプロセスや援助実践の中での応用- 11 PDCAサイクルで内省の習慣を身につける P198～200	植田
19	8月6日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 01 学ぶことの大切さについて P2～3	小島
20	8月13日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 02 利用者に向き合う前に考えておきたいこと P4～5	平川
21	8月20日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 2. 個人を大切にすること。 P6	深野
22	8月27日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 3:自分自身を理解する(自己覚知) P7～8	植田
23	9月3日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 02 利用者に向き合う前に考えておきたいこと 02 職業倫理なしでは仕事はで	小島
24	9月10日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 02 利用者に向き合う前に考えておきたいこと 02 職業倫理なしでは仕事はできない 2 魂の叫びを聴く(尊厳を支える) P11～14	平川
25	9月17日	ケアマネジメントのエッセンス 03自己決定を支える 01問題解決するのは誰だろう P15	深野

居宅介護事業 内部研修

2024年度

No.	日付	研修名	担当
26	9月24日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 03 自己決定を支える 02自己決定について考えておきたい事 P16～17	植田
27	10月1日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 03 自己決定を支える 03 自己決定の支援に必要な事 P18～19	小島
28	10月8日	ケアマネジメントのエッセンス 第1章 援助者の姿勢 03 自己決定を支える 03 自己決定の支援に必要な事 P20～22	平川
29	10月15日	ケアマネジメントのエッセンス 04 私が理想とするケアマネジャー像 P23～24	深野
30	10月22日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章 インテーク・希望を感じる出会い 01 1度きりの出会い P26～28	植田
31	10月29日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章 インテーク 希望を感じる出会い 02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える P29	小島
32	11月5日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章 インテーク 希望を感じる出会い 02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える P30～31	平川
33	11月12日	ケアマネジメントエッセンス第2章インテーク 希望を感じる出会い 02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える。 P30 守秘義務を説明する。-個人情報から安心して話してもらうために	深野
34	11月20日	「ケアマネジメントのエッセンス」02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える。 ・4 緊急性を把握する---利用者の命を守る事は、私たちの使命。P31	植田
35	11月27日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章 インテーク 希望を感じる出会い 02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える05 1・2 P32	小島
36	12月3日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章 インテーク 希望を感じる出会い 02 信頼関係づくりを軸にインテークを考える05 1・2 P32～33	平川
37	12月10日	ケアマネジメントのエッセンス 第2章インテーク 希望を感じる出会い 02信頼関係づくりを軸にインテークを考える。P33～35	深野
38	12月17日	第2章 インテーク 希望を感じる出会い 03 さまざまなインテーク 01 「電話」顔が見えないコミュニケーションP36～	植田
39	12月24日	第2章 インテーク 希望を感じる出会い 03 さまざまなインテーク 01 「電話」顔が見えないコミュニケーションP38	小島
40	1月7日	第2章 インテーク 希望を感じる出会い 03 さまざまなインテーク 01 入院中の病院—喜びと不安の中で P38～39	平川
41	1月14日	第2章 インテーク 希望を感じる出会い 03 さまざまなインテーク 02 病院の価値観を知っておく	深野
42	1月22日	第2章 インテーク 希望を感じる出会い 03 さまざまなインテーク 03 利用者の自宅—敬意をもって訪問する	植田
43	1月28日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 01 アセスメントってなんだろう P48	小島
44	2月4日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 01 アセスメントってなんだろう P49	平川
45	2月12日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 3ストレングス P50	深野
46	2月20日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 02最初から、利用者はすらすらと語らないP50-51	植田
47	2月25日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 01 アセスメントってなんだろう P51～52	小島
48	3月5日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 01 アセスメントってなんだろう P52～54	平川
49	3月11日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 3 望む生活を一緒に考える。 P54～55	深野
50	3月22日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 02アセスメントの進め方 01基本情報の収集 P56～59	植田
51	3月24日	ケアマネジメントのエッセンス 第3章 アセスメント 本人に語ってもらう 02アセスメントの進め方 02利用者の悩み・要望に関する確認 P59～60	小島

⑤ 地域包括支援センター 外部研修

No.	実施日	研修名	参加者	主催及び開催場所
1	5月23日	初期集中チーム員研修	上原	おとしより保健福祉センター
2	6月28日	介護予防給付および介護予防ケアマネジメント業務の一部委託研修	佐藤	おとしより保健福祉センター
3	7月10日	消費者被害予防研修	稲川	おとしより保健福祉センター
4	7月18日	対人援助技術のスキルアップ	田中・佐藤	おとしより保健福祉センター
5	7月23日・24日	認知症介護研究研修	鈴木	認知症介護研究研修東京センター・TKPガーデンシティーpremium田町
6	9月17日	引きこもり研修	上原・中林	東京都(ZOOM)
7	9月20日	第3回認知症地域対応向上研修	上原	健康長寿医療センター・ベルサール新宿グランドコンファレンス
8	9月25日	東京都地域包括支援センター職員研修(現任者研修)	上原・佐藤	東京都・あいおい生命ビル
9	10月3日	令和6年度東京都地域包括支援センター職員研修(初任者研修)	中林・上原	東京都保君福祉局高齢社会対策部 東京都福祉保健財団
10	10月10日	精神障害者との接し方セミナー	中林	板橋区・グリーンホール
11	10月22日	地域包括支援センター職員現任者研修	稲川	東京都・あいおい生命ビル
12	10月25日	虐待研修	上原	東京都(ZOOM)
13	10月30日	権利擁護テーマ別実践研修	上原	東京都・あいおい生命ビル
14	11月14日	認知症初期集中支援チーム支援研修	上原・田中	健康長寿医療センター
15	11月21日	介護予防ケアマネジメント研修	稲川	おとしより保健福祉センター
16	12月4日	地域包括支援センター職員課題別研修	上原	東京都(ZOOM)
17	12月17日	自立支援・介護予防のための地域ケア会議アドバイザー養成フォローアップ研修	小川	東京都
18	1月16日	地域包括支援センター職員課題別研修	小川	東京都(ZOOM)
19	1月29日	介護サービス事業者の講ずべきハラスメント対策	田中・中林	板橋法曹会保健福祉委員会・グリーンホール
20	2月28日	権利擁護支援プロジェクトとともす主催研修	上原	権利擁護支援プロジェクトとともす(ZOOM)
21	3月3日	生活意欲を高めるアセスメント等	小川	東京都・東京都福祉財団
22	3月4日	地域づくりセミナー	田口・小川	板橋区社会福祉協議会・板橋文化センター

⑥実習生受入れ実績

(単位：人) 若木ライフ

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	備 考
上板橋看護専門学校		2	2	2	1	1					1		9	看護師 (在宅看護論)
都立板橋看護 専門学校		2					1		1				4	看護師 (在宅看護論)
上板橋看護専門学校			4	4		4	4				8		24	看護師 (老年学)
都立板橋看護 専門学校													0	看護師 (老年学)
文京学院大学										1	1	1	3	社会福祉士
東洋大学					1	1							2	社会福祉士
東京福祉大学			1				1	1	1				4	社会福祉士
高崎福祉医療カレッジ	1												1	社会福祉士
日本福祉教育専門学校			6	6	4	4		3	3				26	介護福祉士
都立志村学園													0	デイサービス (職場体験)
中台中学校													0	管理課 (職場体験)
合 計	1	4	13	12	6	10	6	4	5	1	10	1	73	

令和6年度 資金収支比較表

令和7年5月

1、若木ライフ

(単位：円)

勘 定 科 目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増 減	備 考	
事業活動による収支	収入					
	介護保険事業収入	632,162,436	668,805,900	36,643,464		
	初任者・実務者研修事業収入	4,343,896	4,774,657	430,761		
	借入金利息補助金収入	0	0	0		
	経常経費寄附金収入	0	0	0		
	その他の収入	4,799,515	4,690,660	-108,855		
	事業活動収入計 (1)	641,305,847	678,271,217	36,965,370		
	支出				構成比	
					5年度	6年度
	人件費支出	491,365,346	487,869,716	-3,495,630	75.3%	74.9%
	事業費支出	101,428,476	101,484,315	55,839	15.5%	15.6%
	事務費支出	59,849,812	61,701,779	1,851,967	9.2%	9.5%
	支払利息支出	0	0	0	0.0%	0.0%
	その他の支出	0	0	0	0.0%	0.0%
	事業活動支出計 (2)	652,643,634	651,055,810	-1,587,824	100.0%	100.0%
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	-11,337,787	27,215,407	38,553,194		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	38,791,000	5,720,000	-33,071,000		
	固定資産売却収入	0	0	0		
	施設整備等収入計 (4)	38,791,000	5,720,000	-33,071,000		
	支出					
	固定資産取得支出	23,216,160	4,725,629	-18,490,531		
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	9,674,862	10,189,860	514,998		
	施設整備等支出計 (5)	32,891,022	14,915,489	-17,975,533		
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	5,899,978	-9,195,489	-15,095,467		
	収入					
	長期貸付金回収収入	0	0	0		
	積立資産取崩収入	0	0	0		
その他の活動収支	その他の活動による収入	272,900	186,000	-86,900		
	事業区分間繰入金収入	0	6,838,488	6,838,488		
	その他の活動収入計 (7)	272,900	7,024,488	6,751,588		
	支出					
	積立資産支出	3,292,000	1,454,000	-1,838,000		
	拠点区分間繰入金支出	0	133,754,140	133,754,140		
その他の活動収支	その他の活動による支出	100,000	147,500	47,500		
	その他の活動支出計 (8)	3,392,000	135,355,640	131,963,640		
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-3,119,100	-128,331,152	-125,212,052		
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9)	-8,556,909	-110,311,234	-101,754,325		

	令和5年度	令和6年度
人件費率 (人件費÷事業活動収入)	76.6%	71.9%

2、本 部

(単位：円)

勘 定 科 目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	0	0	0	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	0	0	0	
	事業活動収入計 (1)	0	0	0	
	支出				
	人件費支出	608,140	543,520	-64,620	
	事業費支出	0	0	0	
施設整備等による収支	事務費支出	363,371	411,328	47,957	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計 (2)	971,511	954,848	-16,663	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	-971,511	-954,848	16,663	
	収入				
	施設整備等補助金収入	34,441,000	0	-34,441,000	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計 (4)	34,441,000	0	-34,441,000	
	支出				
	固定資産取得支出	11,000,000	-11,000,000	-22,000,000	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	施設整備等支出計 (5)	11,000,000	-11,000,000	-22,000,000	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	23,441,000	11,000,000	-12,441,000	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の収入活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	0	0	0	
その他の活動収支	拠点区分間繰入金支出	0	133,754,140	133,754,140	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計 (8)	0	133,754,140	133,754,140	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	0	-133,754,140	-133,754,140	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9)	22,469,489	-123,708,988	-146,178,477	

3、特別養護老人ホーム

(単位：円)

勘 定 科 目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	438,982,899	450,080,962	11,098,063	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	4,579,991	4,185,070	-394,921	
	事業活動収入計 (1)	443,562,890	454,266,032	10,703,142	
	支出				
	人件費支出	314,306,483	313,046,051	-1,260,432	
	事業費支出	84,124,615	83,007,717	-1,116,898	
施設整備等による収支	事務費支出	43,310,123	43,635,064	324,941	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計 (2)	441,741,221	439,688,832	-2,052,389	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	1,821,669	14,577,200	12,755,531	
	収入				
	施設整備等補助金収入	4,350,000	5,720,000	1,370,000	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計 (4)	4,350,000	5,720,000	1,370,000	
	支出				
	固定資産取得支出	12,216,160	15,610,129	3,393,969	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	3,757,635	4,821,974	1,064,339	
	施設整備等支出計 (5)	15,973,795	20,432,103	4,458,308	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	-11,623,795	-14,712,103	-3,088,308	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	272,900	186,000	-86,900	
	事業区分間繰入金収入	0	6,838,488	6,838,488	
	その他の活動収入計 (7)	272,900	7,024,488	6,751,588	
	支出				
	積立資産支出	2,866,000	1,240,000	-1,626,000	
その他の活動収支	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	100,000	147,500	47,500	
	その他の活動支出計 (8)	2,966,000	1,387,500	-1,578,500	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	-2,693,100	5,636,988	8,330,088	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9)	-12,495,226	5,502,085	17,997,311	

4、短期入所生活介護事業所

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	39,256,561	45,899,270	6,642,709	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	131,464	0	-131,464	
	事業活動収入計(1)	39,388,025	45,899,270	6,511,245	
	支出				
	人件費支出	32,048,512	34,071,230	2,022,718	
	事業費支出	7,425,326	7,146,893	-278,433	
施設整備等による収支	事務費支出	1,325,912	1,219,596	-106,316	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	40,799,750	42,437,719	1,637,969	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	-1,411,725	3,461,551	4,873,276	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
その他の活動収支	固定資産取得支出	0	115,500	115,500	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	640,935	1,518,600	877,665	
	施設整備等支出計(5)	640,935	1,634,100	993,165	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-640,935	-1,634,100	-993,165	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
その他の活動収支	支出				
	積立資産支出	131,000	66,000	-65,000	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	131,000	66,000	-65,000	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-131,000	-66,000	65,000	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)	-2,183,660	1,761,451	3,945,111	

5、通所介護事業所B型

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	36,299,913	39,689,952	3,390,039	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	36,299,913	39,689,952	3,390,039	
	支出				
	人件費支出	33,941,942	35,135,581	1,193,639	
	事業費支出	6,063,690	6,906,636	842,946	
施設整備等による収支	事務費支出	1,301,626	4,826,812	3,525,186	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	41,307,258	46,869,029	5,561,771	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	-5,007,345	-7,179,077	-2,171,732	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
その他の活動収支	固定資産取得支出	0	0	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,360,500	597,380	-763,120	
	施設整備等支出計(5)	1,360,500	597,380	-763,120	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-1,360,500	-597,380	763,120	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
その他の活動収支	支出				
	積立資産支出	127,000	63,000	-64,000	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	127,000	63,000	-64,000	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-127,000	-63,000	64,000	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)	-6,494,845	-7,839,457	-1,344,612	

6、通所介護事業所E型

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	35,090,731	36,712,846	1,622,115	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	40,000	150,000	110,000	
	事業活動収入計(1)	35,130,731	36,862,846	1,732,115	
	支出				
	人件費支出	36,527,055	35,010,125	-1,516,930	
	事業費支出	3,814,845	4,423,069	608,224	
施設整備等による収支	事務費支出	1,833,491	822,273	-1,011,218	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	42,175,391	40,255,467	-1,919,924	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	-7,044,660	-3,392,621	3,652,039	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	0	0	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	2,108,100	1,373,380	-734,720	
	施設整備等支出計(5)	2,108,100	1,373,380	-734,720	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-2,108,100	-1,373,380	734,720	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)		-9,152,760	-4,766,001	4,386,759	

7、居宅介護支援事業所

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	21,613,611	30,784,955	9,171,344	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	0	270,050	270,050	
	事業活動収入計(1)	21,613,611	31,055,005	9,441,394	
	支出				
	人件費支出	19,531,557	22,796,689	3,265,132	
	事業費支出	0	0	0	
施設整備等による収支	事務費支出	3,747,708	720,721	-3,026,987	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	23,279,265	23,517,410	238,145	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	-1,665,654	7,537,595	9,203,249	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	0	0	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	315,552	349,470	33,918	
	施設整備等支出計(5)	315,552	349,470	33,918	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-315,552	-349,470	-33,918	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)		-1,981,206	7,188,125	9,169,331	

8、地域包括支援センター

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	60,918,721	65,637,915	4,719,194	
	初任者・実務者研修事業収入	0	0	0	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	47,060	85,540	38,480	
	事業活動収入計(1)	60,965,781	65,723,455	4,757,674	
	支出				
	人件費支出	53,246,311	46,486,088	-6,760,223	
	事業費支出	0	0	0	
施設整備等による収支	事務費支出	7,054,086	9,143,201	2,089,115	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	60,300,397	55,629,289	-4,671,108	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	665,384	10,094,166	9,428,782	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	0	0	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,492,140	1,529,056	36,916	
	施設整備等支出計(5)	1,492,140	1,529,056	36,916	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	-1,492,140	-1,529,056	-36,916	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	168,000	85,000	-83,000	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	168,000	85,000	-83,000	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	-168,000	-85,000	83,000	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)	-994,756	8,480,110	9,474,866	

9、介護職員初任者研修事業所

(単位：円)

勘定科目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増減	備考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	0	0	0	
	初任者・実務者研修事業収入	907,190	586,190	-321,000	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	0	0	0	
	事業活動収入計(1)	907,190	586,190	-321,000	
	支出				
	人件費支出	631,123	457,216	-173,907	
	事業費支出	0	0	0	
施設整備等による収支	事務費支出	259,775	123,883	-135,892	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計(2)	890,898	581,099	-309,799	
	事業活動資金収支差額(3) = (1) - (2)	16,292	5,091	-11,201	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
	固定資産取得支出	0	0	0	
その他の活動収支	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6) = (4) - (5)	0	0	0	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9) = (7) - (8)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計(11) = (3) + (6) + (9)	16,292	5,091	-11,201	

10、介護職員実務者研修事業所

(単位：円)

勘 定 科 目		令和5年度 決算	令和6年度 決算	増 減	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	0	0	0	
	初任者・実務者研修事業収入	3,436,706	4,188,467	751,761	
	借入金利息補助金収入	0	0	0	
	経常経費寄附金収入	0	0	0	
	その他の収入	1,000	0	-1,000	
	事業活動収入計 (1)	3,437,706	4,188,467	750,761	
	支出				
	人件費支出	524,223	323,216	-201,007	
	事業費支出	0	0	0	
施設整備等による収支	事務費支出	653,720	798,901	145,181	
	支払利息支出	0	0	0	
	その他の支出	0	0	0	
	事業活動支出計 (2)	1,177,943	1,122,117	-55,826	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	2,259,763	3,066,350	806,587	
	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	固定資産売却収入	0	0	0	
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0	
	支出				
その他の活動収支	固定資産取得支出	0	0	0	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
	施設整備等支出計 (5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	0	0	
	収入				
	長期貸付金回収収入	0	0	0	
	積立資産取崩収入	0	0	0	
	その他の活動による収入	0	0	0	
	事業区分間繰入金収入	0	0	0	
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0	
その他の活動収支	支出				
	積立資産支出	0	0	0	
	拠点区分間繰入金支出	0	0	0	
	その他の活動による支出	0	0	0	
	その他の活動支出計 (8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	0	0	0	
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9)	2,259,763	3,066,350	806,587	

若木ライフ経営状況調表

令和7年5月
(単位:千円)

区 分			年 度	2021 3	2022 4	2023 5	2024 6	2025 7(予算)
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入(受託・補助金収入含む)		593,302	612,562	632,162	668,806	700,357
		初任者・実務者研修事業収入		2,558	2,183	4,344	4,775	3,544
		借入金利息補助金収入		0	0	0	0	0
		経常経費寄付金収入		100	0	0	0	0
		その他の収入(受入研修・雑収入)		4,912	4,082	4,800	4,691	4,554
		事業活動収入計 (1)		600,873	618,827	641,306	678,271	708,455
		支出	人件費支出		473,538	468,515	491,365	487,870
	役員報酬			415	544	608	544	545
	職員給料			234,420	255,435	276,264	277,889	279,126
	職員賞与			40,327	38,873	46,800	48,054	48,053
	非常勤職員給与			133,495	106,814	101,168	93,103	90,101
	派遣職員費			4,190	3,987	3,656	5,676	5,657
	退職給付支出			575	4,394	0	922	0
	法定福利費			60,116	58,468	62,869	61,682	61,875
	事業費支出			91,787	100,584	101,428	101,484	102,733
	事務費支出			54,053	59,921	59,850	61,702	48,401
	借入金利息支出			0	0	0	0	0
	その他の支出			0	0	0	0	0
	事業活動支出計 (2)			619,378	629,020	652,644	651,056	636,491
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)				-18,505	-10,194	-11,338	27,215
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4)		10	0	38,791	5,720	0
	支出	設備資金借入金元金償還支出		0	0	0	0	0
		固定資産取得支出		636	3,935	23,216	4,726	0
		ファイナンス・リース債務の返済支出		8,641	9,097	9,675	10,190	9,751
		施設整備等支出計 (5)		9,277	13,032	32,891	14,915	9,751
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)				-9,267	-13,032	5,900	-9,195
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計 (7)		1,300	4,199	273	7,024	0
	支出	その他の活動支出計 (8)		2,588	1,464	3,392	135,356	1,454
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				-1,288	2,735	-3,119	-128,331
予備費 (10)				0	0	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)				-29,060	-20,491	-8,557	-110,311	60,759
前期末支払資金残高(12)				430,698	401,638	381,147	372,590	
当期末支払資金残高(11)+(12)				401,638	381,147	372,590	262,279	60,759
特 記 事 項			・介護報酬改定 ・新型コロナウイルス流行	・新型コロナウイルス ウイルス クラスター発生 4月、12月、1月	・新型コロナウイルス クラスター発生 7月、9月、12月、1月 ・低床・超低 床ベット、眠 りスキャン購 入20台) ・防犯カメラ 居室に導入 ・【看多機】収 支開始	・介護報酬改定 ・新型コロナウイルス クラスター発生 7月、9月、1月 ・インフルエンザ クラスター発生 2月 ・低床ベット10 台、眠りス キャン購入 30台) ・勤怠システム導 入 ・介護ソフト更 新	・介護報酬改定	
*平成12年(2000年)5月事業開始 *2億円借入(H11,6,25)→令和元年度完済								
人件費率				78.8%	75.7%	76.6%	71.9%	68.5%